

B胃がん16

対象疾患	胃がん	レジメン名	CAP+CDDP療法 (XP療法)		
1コースの期間 (休薬期間含む)	21日				
総コース数	制限なし (但しCDDPは6コースまで)				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	カペシタビン (CAP)	※備考欄参照	経口		day 1~14
2	生食100 mL (ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
3	生食1000 mL	1 P	点滴静注	4時間	day 1
4	アプレピタント125mg (day 1)、 80 mg (day 2~3) ※ホスアプレピタント未使用の場合	1 Cap	経口		day 1 (125 mg)、day 2~3 (80 mg)
5	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスアプレピタント150 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			
6	デキサメタゾン4 mg	2 T	経口		day 2~4 (Max day 2~5)
7	シスプラチン (CDDP)	80 mg/m ²	点滴静注	2時間	day 1
	生食500 mL	1 P			
8	20%マンニトール 300 mL	0.66 V	点滴静注	30分	day 1
9	フロセミド20mg	1 A	静注		day 1
10	生食1000 mL	1 P	点滴静注	6時間	day 1~3
	生食500 mL	1 P			
血管外漏出 リスク分類	CDDP: 炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体: 高度 (CAP: 軽度 CDDP: 高度)				
インラインフィルターの 要不要	不要				
備考欄	※NK ₁ 受容体拮抗薬は、ホスアプレピタント150 mg/dayをday 1またはアプレピタント125 mg/day (day 1、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前)、80 mg/day (day 2~3、午前中) のいずれかを投与する。 ※CDDP総投与量500 mg/m ² を超える場合は蓄積性の神経毒性注意 (最大6コース目まで)。 ※CAP投与量は以下の通りである (いずれも1日2回朝夕食後の分2投与) (C法)。 BSA<1.36 m ² : 2400 mg/day、1.36≤BSA<1.66 m ² : 3000 mg/day、 1.66≤BSA<1.96 m ² : 3600 mg/day、1.96 m ² ≤BSA: 4200 mg/day				